

常新新聞

刊夕日八月十

定価 一部金貳錢 廣五部十二
 一ヶ月廿錢 廣五部十二
 三ヶ月五十五錢 廣五部十二
 半年九十錢 廣五部十二
 一年百八十錢 廣五部十二

日刊 印刷 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 常務毎日印刷所

常警毎日新聞
 筑紫路たより(二)
 一水生

宮島參拜
 十月二日午前六時。宮島を拜す。朱の鳥居朝汐の上にそり立つ高さ五十三尺、豊後讃岐の樟材。明治八年の建築なり。社殿廻廊は平安式、廊下の長さ百八間、巾八尺一間毎に、八枚の板を列へ板の間に五分程の隙をおく。満潮に備ふる爲なり。八時二十分宮島驛發下關に向ふ

下關海峽
 午後三時着。連絡船豊山丸

に乘る此の間十五分。門司に着。バナ、の店かざり、子供を連れたる朝鮮婦人。九州の氣分である。

麥稈帽子白ズボン白靴 目に映す

神人一体の境
 車中歴史教授に花をさかす清麿呂の神託奏上を如何に説明すべきか神の御言葉とするか、清麿呂の考を奏上したるものか、誠意精神無我の状態に立つて神を信すれば、神人一体の境に達する、此の時の心が神の心であると。之に一致した。

午後七時五十一分別府に着いた。

花菱旅館 會計係 別府第一流の旅館 會計係 一大奮發す。天下の名温泉 大にやれど。海岸埋立地の 中央。湯はあつこ女はよし 大に氣勢をあぐ 砂湯に浴したる者蓋し嚙矢 たらん。(つゞく)

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に讀める 川崎巡回文庫 電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)

有聲座

治淋 偉効薬の現出

新薬 ラウタール
 ▲従来の治淋薬は其成分を異にする
 ◇アラユル治淋劑にて癒さる人々に必ず服用を勧む
 ▲胃腸障害なく効果必然と顯る眞に治淋薬の最高新薬なり
 ◇其奏効適確に實驗者は驚く
 ▲輕症用金三圓、重症用拾圓也
 平町五丁目角
 代理店 山野邊藥局
 平町紺屋町(縣社通り)

今秋流行の

セーブル・ミニル

珍柄物豊富に着荷いたしました、是非御來觀御用命の程を

三井吳服店
 平町三丁目
 電話三十八番

磐城セメント

磐城セメント會社特約店
 和洋銅鐵 釜屋商店
 金物問屋 釜屋商店
 磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

良品廉賣は勝る商畧なし
 確實敏捷は釜屋の生命なり

中山治療院

東京官學校卒業 中山平吉
 平町研町十一公園入口

鍼灸 殊に
 電氣應用マツサージ
 神經痛、ルイマチス、痲痺、ニキビ治療等に特效あり

磐城病院

平町田町(電話二一四番)

院長 市原卯太郎
 内科小兒科 市原陸男
 外科泌尿科 日高忠男
 (婦人科皮梅毒科) 日本醫學士

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平南町(電話一七〇番)

科外 門專

上田外科醫院

入院應需
 平町南町
 電話一二九番

召し上れ 飛切り美味しい
 マツモトの
 特製カステーラ
 一本拾錢

ヤトモツマ 番四一二話電

冬服寸評

最近洋服界も註文品が割高の處へ既製品が格安に出來て居る處から既製品を着て居る人が八分通りあり此の頃の不景氣の際は尙更既製品で間に合はせる人が多し冬服の既製品が一番安い勉強なのは

停車場通り
 正札堂

教育玩具 毛糸諸糸 書籍文具 花カルタ トランプ ハーモニカ 學校用品 食料玩具

卸問屋 森下商店
 平町一丁目

冬服新荷着

◇新しい品新しい型冬服が澤山揃へました
 ◇値段は昨年の二割乃至一割半安の下記の通りです

脊廣三ツ組	
◇紺黒サージ	1.78圓ヨリ
同	2.67圓マデ
◇メルトン類	1.5圓位ヨリ
同	2.23圓マデ
◇スコツナ類	2.34圓位

詰襟上下組	
◇紺黒サージ	1.1圓位ヨリ
同	2.0圓位マデ
◇メルトンラッシュ類	1.4.5圓位

◇他種々冬物取揃へました
 平南町なかや洋服店 電話二〇三

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平南町(電話一七〇番)

魂タあつての 爲めにするさ憂か

片腹痛き野崎君の質問

水道の増水問題

昨日の福島毎日新聞の傳ふ所に依れば
『平町對大瀧江筋組合との間に過般改訂契約された取水條項に依れば今日從來と同量の取水を爲しつづつあるに拘らず大瀧江筋組合に對し平町が三百圓宛の負擔でありしを二百圓増加して五百圓を支拂ふべしとなしたるは今後十年を経た時に於て必要を感ずるに至る増水計畫を見越して徒らに町費を濫費するものではないか』

この見解に基き例の野崎滿藏君が五日の町會に於て種々質問の矢を披ち町當局に肉迫する所あつたが如き筆を構へ其末尾に『獨り憲政派のみが町民に忠實でありと云ひ得る可し』と結んで居る、茲に至つてか臍茶も甚だしく眞に憲派の人々さいも眉をひそめ餘りに見えずいた御用紙振りに讀む者一人として片腹痛からしめぬ者はないがいやしくも平町浮沈の重大問題である丈に座視する能はず茲に彼等一派の肯を開かんとするものである。即ち平町百年の大計を樹つるに當つては水道の水源に常にたんとしたる水を湛たへ安心して良水を

水源

を以つて目する學は火を見るよりも明らかである、斯かる場合に逢着し平町が増水の必要に迫らるる場合ありとすれば各町村との間に互して競願となり大瀧江筋の同意を得る事は至極面倒な事となる、假りに各町村と競願にならなかつたとしても平町が喉から手が出る場合に迫られてからは江筋側から足元を見らるゝ關係上交渉が至難となり餘程の代償を拂ふに非ざれば江筋側の同意を得る事は出来ぬものと思はねばならない故に平町が斯かる面倒の起らぬ前、當然来るべき運命を洞察して逸早く江筋側と協定を結んだ事は極めて賢明の處置と云はなければならぬ、然も從來一個三分の取水に對し是れを倍加した故を以つてすれば當然

支辨額

も二倍して六百圓となさざるべからざる筈であるに拘らず五百圓のみを以つてし更らに好州

村に
若し平町が將來二個六分つたとしても此例にならつて其要求を容れ異議を申さざる事
どの確實な附帯條項を附せしめ且つ揚水唧筒の設置に依り『早天時には水道取水半減』の條項を削除し全く圓滿裡に契約の改訂を見たるは大成功と云ひ得べく將來に向つて町の受ける利益は蓋し莫大なるものである、また

野崎君

は『内務省が増水を許可せねば五百圓

裁縫道具を持ち 内氣な娘が出奔

華やかな誘惑を受けて

石城郡内郷村大字御厩大谷エイ子(九)平町の某裁縫女學校を昨年三月卒業し現在自宅にあつて裁縫にいそしんでゐたが其の女學校の時

同窓生

から何か夢のやうな華やかな誘惑を受けたらしく去月十九日晝置をじ自分の裁縫道具一切を



蜂蜜の効能

蜂蜜は大そう効果の多いものでしてそれを食すれば毒を消し、衆病を除き百薬を和す等と云ひます。久しく

伏見平町長 朝鮮京城へ 水道會議に

伏見平町長は十日から三日間朝鮮京城に開かれる全國水道會議に出席の爲め今朝の急行にて出發、十五六日頃歸平の豫定である

他に男が 夫に邪推され 女房の自殺

石城郡内郷村大字宮字宮澤磐城炭礦務係鈴木榮太郎の妻ヒサ(七)は他に仇し男ありと夫に邪推されて夫婦喧嘩を爲し昨日午前八時頃佛壇に手を合せて禮拜台所に至つて石炭酸を嚥下した爲め醫師を招ぎ手當を爲したるも遂に死亡した

頭蓋骨を破る 落磐に潰さる

石城郡内郷村大字白水磐城炭礦坑夫松浦徳松(四)は五日午前十時五十分頃同炭礦第二斜坑にて支柱作業を爲し居たる際突然落磐あり頭蓋骨を破り六日死亡したと

服すれば志を強くし、身を輕ふし、餓わす老いない等とも申します。ハムヘットの聖典には『醫藥は苦し天の聖典は甘ふして病治す』とありまして蜂蜜の効を稱へてありますが實際に滋養効力を持つてゐるのであります。即ち蜂蜜は人体の新陳代謝をよくし、血液を新

鳴物入りで 簡保を勧誘

平局總動員

平郵便局では簡易保險の十週年記念として去る一日から廿日まで七百口を募集しようとし小松局長は大馬力をかけ局員中書記は五口書記補三口事務員二口交換手及び傭人は各一口を最低標準として割當て百五十餘名の局員がわれこそ一等賞をかも得ようと勧誘に努めてゐるまた去る一日から開始された郵便金は未だ一般に趣旨が徹底してゐないため局員のうち一名加入者があつたばかりなので小松局

湯治場賑ふ 懐ろ豊かな農村

農閑で
長は管内各町村を巡回鳴物入りで加入者を募集しよう

秋 の モスリン

新しい柄はすべてモスリンから起ると云はれてゐるが

細い線

の縞が出来

大膽に

あしらした

募集

文藝其他投稿を募集します